

サンパウロ日本祭りにおける柔道ワークショップとデモンストレーション

主催者: サンパウロ総領事館

共催/後援名義: ブラジル日本国都道府県人会連合会、サンパウロ州柔道連盟、ブラジル講道館

事業日(期間): 7月8日～7月10日

事業場所: EXPO Exhibition and Convention Center

事業要約(参加者数): 約5万人(日本祭り全体としては約16万8千人)

7月8日から7月10日、ブラジル日本国都道府県人会連合会主催のサンパウロ日本祭りに、サンパウロ総領事館としてブースを出展し、参加しました。同祭りは今年で19回目を数え、世界最大規模の日本祭りとしてサンパウロひいてはブラジル全体に広く知られています。

サンパウロ総領事館は、サンパウロ州柔道連盟、ブラジル講道館の協力のもと、日本伝統のスポーツである柔道を紹介する護身術デモンストレーションとワークショップを、日本政府が推進している Sports for Tomorrow 事業の一環として実施しました。またブラジル人柔道家のロジェリオ・サンパイオ氏(バルセロナ五輪金メダル)、エンリケ・ギマラエス氏(アトランタ五輪銅)を講師に迎え、柔道から学んだことの講演に加え、技のデモンストレーション、更に来場客と共に写真撮影を行う等、大変好評を得ました。また空き時間には「めぐりあいかるた会」による百人一首紹介のデモンストレーションや、JICAボランティアによる剣道のデモンストレーション、また弓道、剣道等の武道関連啓発品の展示もなされ、多くの来場客が日本文化に触れる一日となりました。

啓発品の展示もなされ、多くの来場客が日本文化に触れる一日となりました。



護身術デモンストレーション



柔道ワークショップ: 一般参加者は Sports for Tomorrow の Tシャツを着ての参加



柔道ワークショップ: 記念撮影



オリンピックメダリストによる講演会+技のデモンストレーション



JICA ボランティアによる剣道
デモンストレーション



「めぐりあかるた会」による百人一首紹
介のデモンストレーション



文化啓発品：パロの紹介



文化啓発品：武道関連紹介